



西山富三郎議員

大山恵みの里づくり計画

重く受けとめ実現したい

問 大山恵みの里づくりプロジェクト推進会議から計画が提出された。

(1) 赤川哲夫委員長は巻頭に「社会の一隅を照らしながら、次代に引き継いでいたくよう念願するものです」と書いている。どう受け止めているか。

(2) 計画の基本姿勢に品質革新・資源提携・公民協働の三つの柱がある。

公民協働の認識をどう広めるか。

答 (山口町長)

(1) 赤川哲夫委員長の一文は、人や自然に思いやりを持ちながら、みんながその理念を共有し、一つの目標に向って行動する心がけにより素晴らしい町ができると言っていると受け止めている。

一年間のプロジェクト会議を通じて強く感じられたのではないかと思つ

集中改革プランの公表

18年度中に公表する

町づくりは、地域住民や地場企業などと密接に関わりがある中間組織ともいべき組織が果たす役割は益々重要になると考へており適切な表現だと思つてゐる。

本計画を周知するため概要版を作成し全戸配布したりフォーラムの開催も予定している。

わが町にはこのように素晴らしい自然環境が残つてることを知り、郷土の自然に親しみや愛着を持ち、守つていく意識や態度を子どものころから育てることが重要である。

方策の一つとして子どもたちがオオサンショウウオを身近に観察できる機会や施設を設けてはどう

いる。最高責任者として重責を全うされた赤川委員長の意志を重く受け止め、計画の実現を目指したい。

(2) 公民の「公」は「官」よりも広い意味であり、商工会や観光協会、福祉協議会あるいはNPO法人などの公共性や公益性を發揮する組織団体を含むものを考へている。

オオサンショウウオの観察施設

関係機関と協議中

時折、用水路などで保護されることがある。

生息地は岐阜県以西の一部に限られており、中国山地は生息地として有名である。

うか。

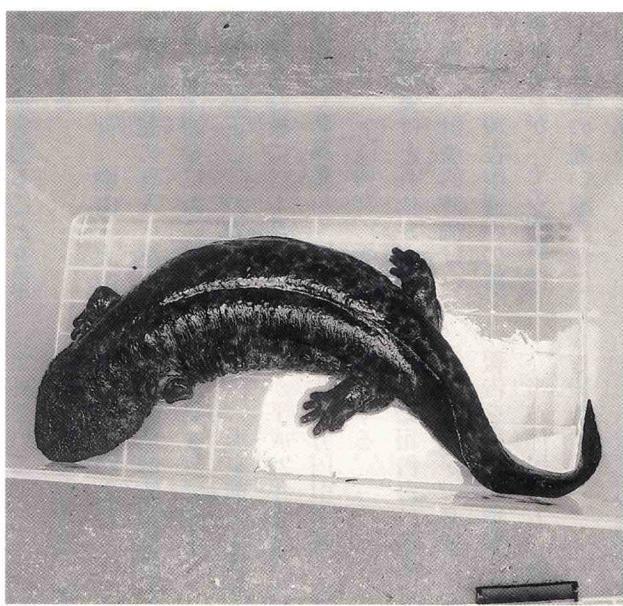
答 (山田教育長)

オオサンショウウオの本物を見たことのない子どもたちが多くいる。

所轄する官庁の許可を経て、観察施設ができるいかということを現在文化庁や県教育委員会文化課と協議を重ねている。

全国の小学校でも公にサンショウウオを飼育している学校は例を見ない

ようである。わが町に生息するオオサンショウウオを子どもたちに見て学んで欲しいと思っている。



オオサンショウウオは1mを超える世界最大の両生類です。

公共団体の行政改革の具體的な取り組み

力も結集して「新しい公共空間」を形成するための戦略本部となり、行政自らが担う役割を重点化していくことが求められている。

会議を通じて強く感じられたのではないかと思つ

たのであるが現在は11人を委嘱している。

1年間のプロジェクト会議を通じて強く感じられたのではないかと思つたのであるが現在は11人を委嘱している。